

令和5年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第3回事例検討会

「障害のある子どもに関わる支援者とリハビリテーション専門職のネットワーク」

実施要項

- 1 目的 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 今回のねらい 医療的ケア児を含む障害のある子どもを支援する多職種が、訪問リハビリテーションでリハビリテーション専門職の支援の実際について知ることができるとともに、成人移行期支援とネットワーク構築について考える機会とする。
- 3 主催 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日時 令和6年1月25日(木) 16時30分～18時30分 (受付:16時15分～)
- 5 場所 丹後中央病院 ふたばホール (ハイブリット形式)
- 6 内容 1) 実践報告
「訪問リハビリテーションにおける小児疾患に対する成人移行期支援の試み(仮)」
京丹後市立弥栄病院 訪問リハビリテーション事業所 理学療法士 今西美由紀氏
「支援学校での支援(仮)」
京都府立与謝の海支援学校 教諭 宇治橋美秀氏
2) 情報交換
参加者の各立場から障害のある子ども達への支援を考える。
- 7 対象者 丹後圏域の障害のある子どもに関わる医療・福祉・教育関係者、
地域リハビリテーション関係者
- 8 申込み方法 下記二次元コードにてお申込み下さい。
締め切り 令和6年1月18日(木) 必着
※職場から一つのPC等を使用して複数で参加される場合も、参加者全員の申し込みをよろしくお願ひ
します。

